

神田日勝記念美術館ホームページリニューアル事業仕様書

1 業務の名称

神田日勝記念美術館ホームページリニューアル事業公募型プロポーザル

2 業務の目的

美術館のホームページは平成19年（2007年）に制作・公開され、以降このホームページを活用し情報発信を行ってきた。しかし、現在美術館の活動も活発となり、発信すべき情報が増え、インターネットの利用形態の変化からも情報発信強化の重要性は高まっている。特にスマートフォンからのアクセスへの対応やセキュリティ強化が早急に対処すべき課題である。

上記のことから、効率的に情報発信を行う環境整備、多言語化対応、利用者の利便性向上を高めながら、「神田日勝の画業」について誰もが理解でき、実際に美術館を訪れてみたいと思わせるホームページ制作を目的とする。

3 業務について

（1）業務の概要

本業務は、ホームページを開設するにあたって、各種告知、通信販売、多言語化を含むシステム構築、CMSの構築、デザインの作成、ページ構成、運用マニュアルの作成、当該システムの操作教育、保守・管理・運用までを含めた、ホームページのリニューアルに伴う業務全般とする。

（2）委託期間

契約締結日（令和4年10月下旬を予定）から令和5年3月31日まで

（3）委託料（見積もり限度額）

1,800千円（消費税額及び地方消費税額を含む）

※初年度の運用費・保守を含む。ただし、上記金額は契約時の予定価格を示すものではない。

（4）保守管理委託料

① 令和5年度以降の単年度のホームページ保守管理委託料について見積書を提出すること。様式は任意とする。

② 上限の設定はないが、審査の対象とする。

③ 予定している作業は、写真・画像の差し替え、テキスト修正が年間12回程

度。年間2回程度のアクセス解析。CMSのバージョンアップ、不具合があった場合のメンテナンス作業。

4 業務内容について

(1) コンテンツマネジメントシステム（以下「CMS」）の構築

- ① WEBに関する知識を持たない者であっても、必要なデータを入力することにより、簡易に情報を登録・更新できるシステムを導入すること（WordPressなど）。
- ② 検索エンジンからのアクセス数を大きく増やすためにSEO対策をとること。
- ③ CMSの利用マニュアルを納品すること。

(2) サイトデザインの作成

- ① 統一的なデザインで視覚的に分かりやすく、ユーザビリティ、アクセシビリティ（OS:Windows10以降、Mac最新版対応。ブラウザ:Google Chrome, Mozilla Firefox, Microsoft Edge, Safari対応）に配慮し年齢層などに関わらず、誰もが見やすく、使いやすいホームページにすること。
- ② スマートフォン、タブレット、パソコンに最適化されたデザインとすること。特にスマートフォンで閲覧しやすいデザインとすること。
- ③ デザインの制作および掲載コンテンツについて、美術館のトータルブランディングを意識して創意工夫をし、ターゲットに対し、どのようなデザインおよびコンテンツを掲載できるかの企画を提案すること。
- ④ 神田日勝記念美術館のロゴマークについて、既存のロゴデザイン（《馬（絶筆・未完）》のシルエット使用）を活かしたデザインを2種類以上（長方形型・正方形型）提案し、ai、PDF、JPEGのそれぞれの形式で納品すること。
- ⑤ ウェブアクセシビリティ JIS（JIS X 8341-3：2016）に配慮し、達成基準をできる限り満たすよう努めること。
- ⑥ リンクとなるテキストはリンク先のページの内容や動作をできるだけ具体的に表す表現とし、PDF、Word(.doc/.docx)、Excel(.xls/.xlsx)、圧縮ファイル(.zip)のリンクについては、それぞれのファイルフォーマットを示すこと。
- ⑦ トップページはSNS（Twitter、Facebook、Instagram）、動画共有サイト（YouTube）との連携が図れるデザインにすること。
- ⑧ デザインの制作に際して、作品画像は発注者で準備したものを利用できる（施設内観写真等は受託者側で新撮すること）。
- ⑨ 今後のコンテンツ（ページ）の増加にも対応できるよう拡張性を持たせること。

(3) コンテンツの内容について

- ① 別紙必須コンテンツ項目及び内容を含んだホームページを制作すること。
- ② 新着情報等については、発注者で任意に情報更新を可能とすること。また、コンテンツ内のテキスト部分については、できる限り発注者で更新が可能であること。
- ③ 神田日勝記念美術館が作成した館報のバックナンバー、年間展覧会スケジュール、各種申請様式等のデジタルデータを、サイト上で閲覧・印刷・ダウンロードできる状態にすること。
- ④ 画像の二次利用を防ぐため、作品画像等の保存をさせないための対策（コピーガード等）を講じること。
- ⑤ 各コンテンツの制作に際して、作品画像とテキストは発注者で準備したものを利用できる（施設内観写真等は受託者側で新撮すること）。
- ⑥ 上記のほか、神田日勝記念美術館のトータルブランディングに関する独自提案があれば提案すること（別途費用がかかる場合は金額も明記すること）。
- ⑦ 今後のコンテンツ（ページ）の増加にも対応できるよう、拡張性を持たせること（例：動画を埋め込んで再生する等）。
- ⑧ コンテンツの校正及び内容については、業務開始後、協議により必要に応じて調整を行うこととする。

(4) 言語対応について

- ① 言語表記は日本語を基本とし、英語表記、中国語表記（簡体字／繁体字）、韓国語表記の切り替えを可能とすること（Google 翻訳等のアプリケーション不可）。また、設けたすべての英訳、中国語訳、韓国語訳ページをネイティブチェックすること。翻訳対象は別紙を参照のこと。
- ② 上記、各言語対応ページは日本語ページと同じ構成とする。

5 セキュリティに関する要求

個人情報扱うコンテンツについては、個人情報の漏洩、改ざんなどの防止について常時 SSL 化を講ずること。

6 サーバーとドメインについて

① 現在使用しているレンタルサーバー（CPI サーバー／シェアードプラン 2007 G10／KDDI コミュニケーションズ）から新サーバーの移行を検討しており、移行を実施するにあたり、CMS 対応をしておき、かつ、コンテンツや予算を考慮した適切なレンタルサーバーの提案を行うこと。また、データ移転作業、構築や権限の設定等を適切に行うこと。

② レンタルサーバーの移転においては、現在使用しているドメイン、メールサーバーおよびメール設定、送受信ログを継続して利用できるような環境構築を行うこと。

③ ホームページのコンテンツ移行やバックアップは受注者と協議の上、移行計画書を作成し実施すること。

なお、移転先サーバーのレンタル月額費用およびドメイン使用料は発注者が負担するものとし、本業務の見積もり限度額に含まない。令和5年度以降のサーバーのレンタル月額費用およびドメイン使用料は、保守管理委託料に計上すること。

7 著作権の譲渡について

① 委託業務の履行に際し、他の物の著作権を有するものを使用し、問題が生じたときは、委託者に不利益が生じないよう受託者の責任においてこれを処理すること。

② 成果物（作成したデザインデータ・ロゴマークを含む）の著作権及び所有権については鹿追町に帰属するものとし、受託者は成果物に関する著作権者人格権を行使しない。

③ 制作物が著作物に該当する場合において、委託者が当該著作物を利用目的の実現のためにその内容を改変できるものとし、その詳細について受託者と委託者の間で協議するものとする。

8 納入成果物

（1）ホームページの開設

委託期間内にウェブサイト上で神田日勝記念美術館のホームページを閲覧することができるようにすること。公開にあたっては必要な動作検証を行うこと。

（2）保守・管理・運用

ホームページ制作着手後から委託期間終了までの間、ホームページの保守・管理を行い、必要な対応（動作検証、不具合等の修正）を行う。また、業務履行期間内に軽微な修正・追加を委託者が要望する場合、速やかに内容を協議のうえ、対応すること。

（3）納入方法

発注者が選択したサーバー（上記6「サーバーとドメインについて」を参照のこと）へのアップロードとし、受託者にて責任を持って行うこと。

9 その他

その他、業務委託内容の効果的な実施のために必要な事項については、鹿追町と協議のうえ、定める。